

Bcpos Graphical Handbook

ハンディターミナル使用手順

※ CASIOハンディを使用する説明になっております

●は在庫OPが必要な項目になります。ご契約でないお客様は飛ばして下さい

前準備

機種を選択	3
マスタ取込	4
データ削除方法	7

使用方法

データ入力	9
入力終了	11
履歴を遡って訂正／削除	12
コードを直接スキャンして訂正／削除	13

在庫棚卸

データ転送	15
データ再送信	17
● データベースへの取り込み	18
● データベース修正	20
● 在庫差異の出力	22
理論在庫を0にする	24
ハンディデータ反映	25
在庫金額の更新	26
TenpoVisorへ反映	27

売上・仕入・移動

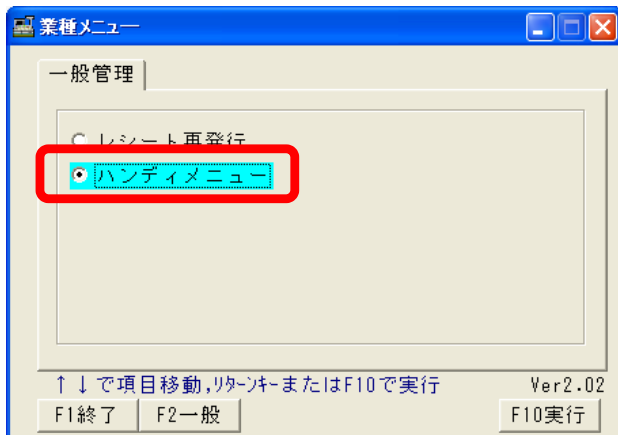
売上の注意点	29
データ転送	31
● データベースへの取り込み	32
ハンディデータ反映	33

Bcpos Graphical Handbook

前準備

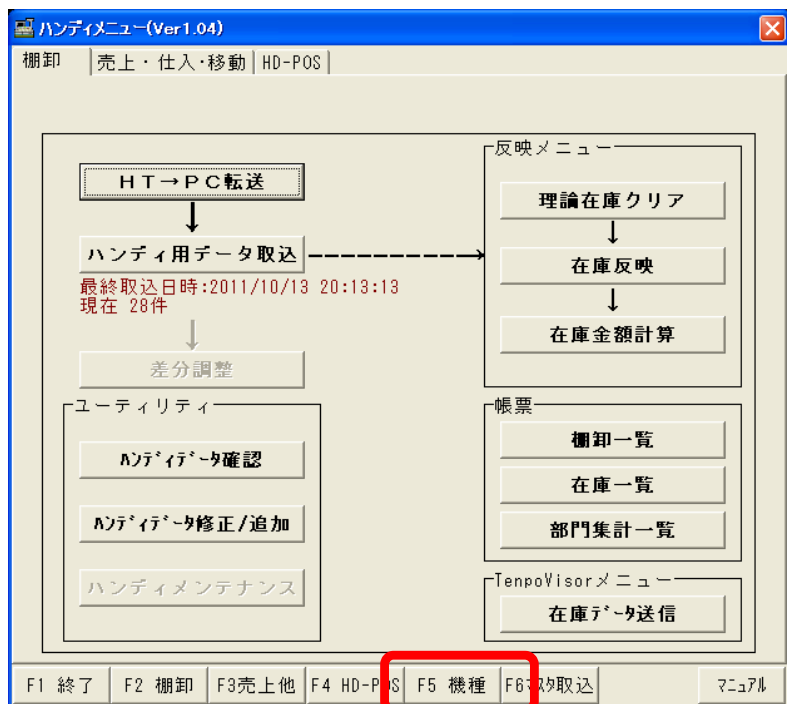
BCPOS GRAPHICAL HANDBOOK

前準備<機種の選択>

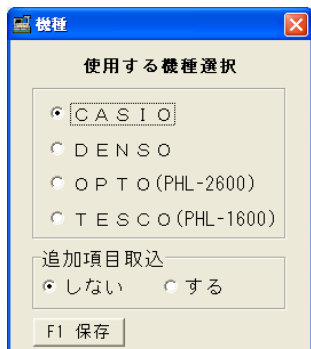


①開始メニューの「F7業種別管理」を選択。

②業種メニューの中の「ハンディメニュー」にチェックを入れて「F10実行」を押す。



③「ハンディメニュー」画面が表示されるので「F5機種」を選択。



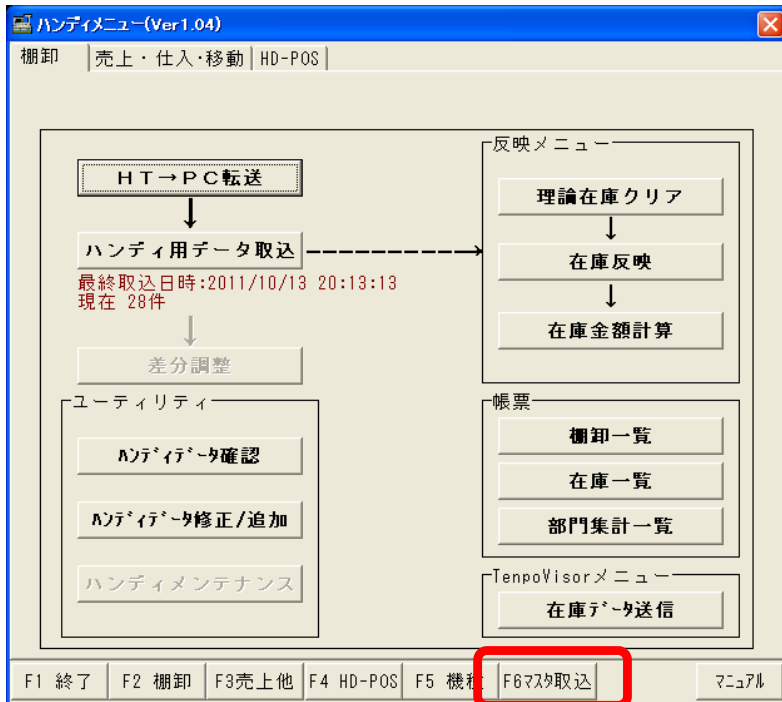
④お使いの機種を選択し「F1保存」を選択。

※1度設定すれば機種を変更しない限り機種選択する必要はありません。

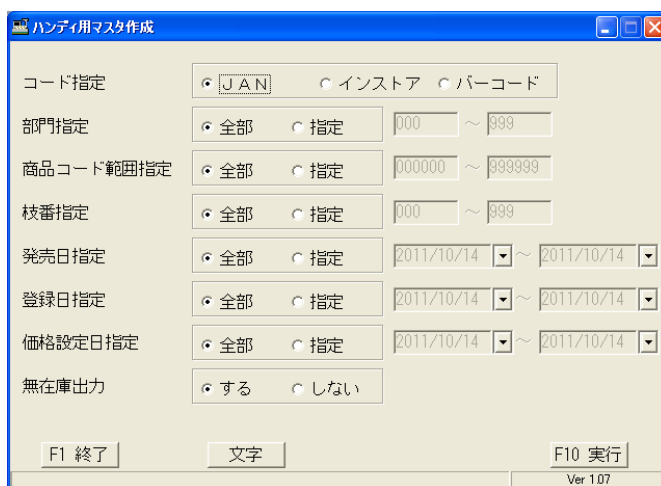
BCPOS GRAPHICAL HANDBOOK

前準備<ハンディターミナル取り込み用商品マスタの作成>

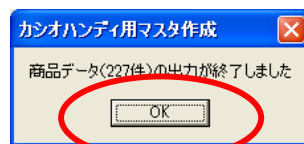
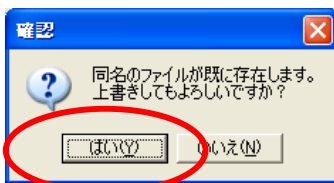
※お使いのハンディターミナルが【CASIO DT-930】の場合、BCPOSの商品マスタを持たせることができます。商品マスタをハンディターミナルに持たせることで商品のJANコード等をスキャンした際に、BCPOSで未登録の商品かどうかをその場で確認できます。



- ①ハンディターミナルの通信ユニット（置き台）をPCに接続して下さい。
- ②ハンディメニューから「F6マスタ取込」を選択。



- ③「カシオハンディ用マスタ作成」画面が表示されたら、照合させるコード等の条件を設定し、「F10実行」を押す。

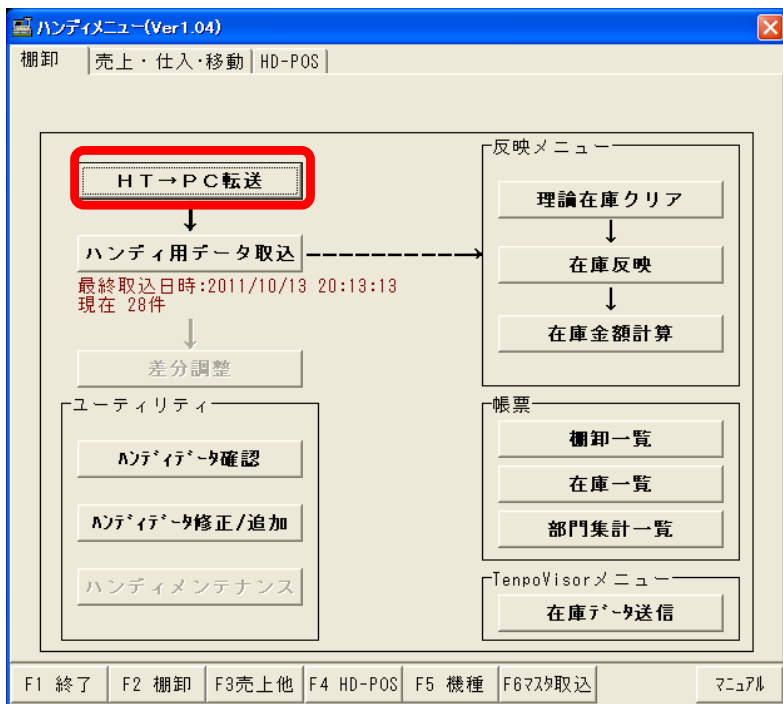


- ④1度実行したことがある場合は、上書き確認が表示されます。よければ「はい」を押し、終了すると終了メッセージが表示されるので「OK」ボタンを押せば商品マスタ作成終了となります。

BCPOS GRAPHICAL HANDBOOK

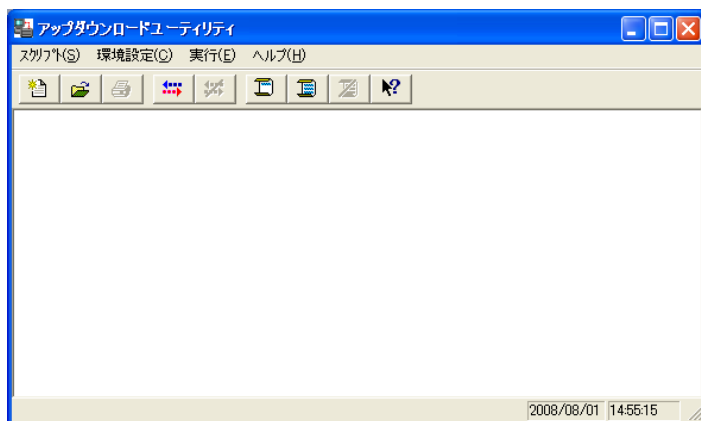
前準備<商品マスタをハンディターミナルに送信>

▼PCへのデータ転送作業は、ハンディターミナル側作業とPC側作業に分かれます。



PC側作業

①ハンディメニューの「HT→PC転送」を選択。



②通信プログラムが起動します。

通信開始  のボタンを選択。

以上でPC側作業がひとまず完了します。

続いてハンディターミナル側の作業に移ります。

この画面のままハンディターミナル側の作業に移って下さい。

BCPOS GRAPHICAL HANDBOOK

HT システム Ver 2.01

1:スキャン

2:送信

4:削除



マスタ受信 PCL

受信しますか？

する :ENT

しない:F1



マスタ受信 PCL

マスタ削除されます

よろしいですか？

はい :ENT

いいえ:F1



マスタ受信 PCL

正常終了

確認 :ENT

ハンディターミナル側作業

③ハンディターミナルの電源を入れる。

左の画面で「F5」ボタンを5回押す。

④確認画面が表示されるので「ENT」を押す。

⑤「ENT」ボタンを押す。

⑥ハンディターミナルから「ピー」と音が鳴りましたら送信が正常に終了となります。

⑦「ENT」を押して下さい。

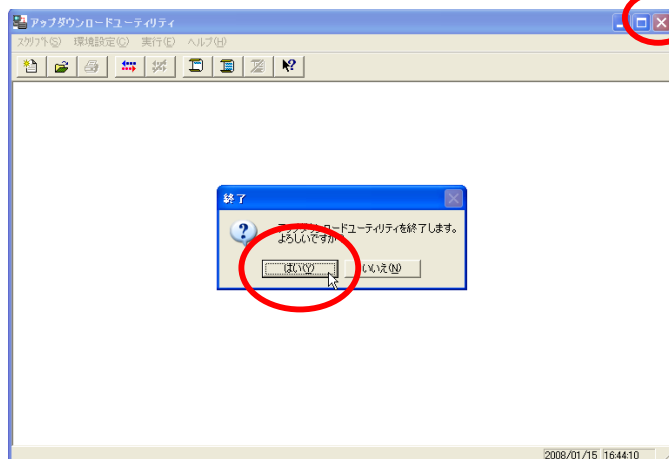
以上でBCPOSの商品マスタ取り込み作業が終了となります。

PC側作業

⑧データ送信作業が終了しましたので、通信プログラムも終了して下さい。

左上の×ボタンをクリックすると左の画面が表示されます。「はい」を選択して下さい。

暫くすると通信プログラムが終了します。



BCPOS GRAPHICAL HANDBOOK

前準備<データの全件削除>

※新規で入力する場合は使用する前に前回のデータが残っている可能性があるため、データを消去して下さい。（データ消去しておかないと、今回入力したデータに前回のデータが含まれます。）
CASIOの場合は送信するとデータ削除されますが、念のため行って下さい。

HT システム Ver 2.01

1:スキャン

2:送信

4:削除



データ削除[0]件

削除しますか？

ENT:削除

F1:戻る



データ削除

データ削除しました

確認:ENT



HT システム Ver 2.01

1:スキャン

2:送信

4:削除

①電源を入れる。

②「F4」を5回押して下さい。

③「ENT」を押す。

④「ENT」を押す。

トップメニューに戻りデータが削除されました。

Bcpos Graphical Handbook

使用方法

BCPOS GRAPHICAL HANDBOOK

使用方法<データ入力>

HT システム Ver 2.01

1: スキャン

2: 送信

4: 削除



スキャン業務メニュー

1: 売上

2: 仕入

3: 在庫

4: 発注



在庫業務(入力)

ファイル No: 0 件

コード :

数:



在庫業務(入力)

ファイル No: 1 0 件

コード :

数:

①電源を入れる。

②「1 : スキャン」を選択。

③行う処理を選択。

④そのまま「ENT」を押す。

⑤入力作業開始

バーコードを読み取ります。

「L」または「R」ボタンを押して下さい。



押すとレーザー光が出て、バーコードをスキャンできます。

BCPOS GRAPHICAL HANDBOOK

在庫業務(入力)	
ファイル No: 1	0 件
コード : 201000003000	
●鶴 まるパック 2L	
数: 1	

⑥スキャンしたコードが「コード」欄に入力され、その商品名が表示されます。数量を入力する欄に移りますので数量を入力して、「ENT」を押して下さい。

※もしもスキャンしたコードが無ければBCPOSに該当する商品マスタが無いメッセージが表示されます。

(同時にハンディターミナル本体が振動します)



在庫業務(入力)	
ファイル No: 1	0 件
コード : 4902505137334	
マスタ未登録	
数: 1	

在庫業務(入力)	
ファイル No: 1	1 件
コード : ■	
数:	

⑦入力済み件数が1件になり、「コード」欄にカーソルが移動します。

引き続き入力をしたい場合には、⑤からの手順を繰り返して下さい。

BCPOS GRAPHICAL HANDBOOK

使用方法<入力終了>

在庫業務(入力)	
ファイル No: 1	5 件
コード : ■	
数:	



在庫業務(入力)	
ファイル No: ■	5 件
コード :	
数:	



スキャン業務メニュー	
1: 売上	
2: 仕入	
3: 在庫	
4: 発注	



HT システム Ver 2.01	
1: スキャン	
2: 送信	
4: 削除	

①左の画面で「F1」を押す。

②カーソルがファイルNo欄に移動するので「F 1」を押す。

③「スキャン業務メニュー」に戻るので「F1」を押す。

④トップメニューまで戻るので電源を切ってください。

BCPOS GRAPHICAL HANDBOOK

使用方法<履歴を遡って訂正/削除>

在庫業務(入力)	
ファイル No:1	5 件
コード	: ■
数:	



在庫業務(検索/修正)	
ファイル No:1	5 件
コード	: 204000004000
よかもん 麦	1800ml
数:	13



在庫業務(検索/修正)	
ファイル No:1	5 件
コード	: 204000004000
よかもん 麦	1800ml
数:	■

訂正の場合

在庫業務(検索/修正)	
ファイル No:1	5 件
コード	: 204000004000
よかもん 麦	1800ml
数:	10

↑数量を変更

削除の場合

在庫業務(検索/修正)	
ファイル No:1	22 件
コード	: *****
すばる 20°C	1800ml
数:	5

↑「CLR」を押す



在庫業務(入力)	
ファイル No:1	5 件
コード	: ■
数:	

①左の画面で「F6」を押す。

②左の画面のようにこれまで入力したデータが呼び出されます。

※さらに過去の入力データに遡りたい場合には「F6」を押す。

③訂正の場合:

「BS」を押して入力されている数字を削除します。訂正したい数量に変更し、「ENT」を押します。終了後、「F1」を押して下さい。①の画面に戻りますので引き続きデータの入力したい場合は、バーコードをスキャンして下さい。

削除の場合:

「CLR」を押して下さい。コード欄が「*(アスタリスク)」に変わり、ハンディターミナルの総件数が1件分マイナスされます。

※商品名や数量はクリアになっていませんが削除されました。

この他にも削除したいデータがありましたら引き続き「F6」を押すことで過去に入力したデータを呼び出すことができます。「F1」を押すことで入力画面に戻る事ができます。

BCPOS GRAPHICAL HANDBOOK

使用方法<コードを直接スキャンして訂正／削除>

在庫業務(入力)
ファイル No: 1 5 件
コード : ■
数:



在庫業務(S 検索/修正)
ファイル No: 1
コード : ■

①左の画面で「F4」を押す。

②左の画面に変わるので、商品のコードをスキャンする。

訂正の場合

在庫業務(S 検索/修正)
ファイル No: 1 5 件
コード : 204000004000
よかもん 麦 1800ml
数: 13

削除の場合

在庫業務(S 検索/修正)
ファイル No: 1 2 件
コード : 204000004000
クラシッカラガ- 350ml 缶
数: 8

③該当する商品が見つければ左の画面に変わります。
(画面が変わらない場合は、その商品はそれまでにスキャンされていない商品となります。)
※表示件数はスキャンしたコードと同じデータが何件あるのか表示しています。



在庫業務(検索/修正)
ファイル No: 1 5 件
コード : 204000004000
よかもん 麦 1800ml
数: 10



在庫業務(S 検索/修正)
ファイル No: 1 1 件
コード : *****
クラシッカラガ- 350ml 缶
数: 8

④訂正の場合：
「BS」を押して、表示されてる数字を削除したあと訂正したい数量に変更し、「ENT」を押します。終了後、「F1」を押して下さい。

※表示件数はスキャンしたコードと同じデータが何件あるのか表示しています。上の例（○で囲ってある）では1件分、同じコードのデータが残っています。削除したい場合は「F6」を押すことで選択できます。削除方法は「CLR」を押して下さい。

削除の場合：
「CLR」を押して下さい。コード欄が「* (アスタリスク)」に変わり、表示件数が1件マイナスとなります。

※商品名や数量はクリアになっていませんが削除されました。

引き続き訂正／削除作業を行いたい場合には、②～④の手順を繰り返して下さい。終了したい場合には、「F1」を押して下さい。

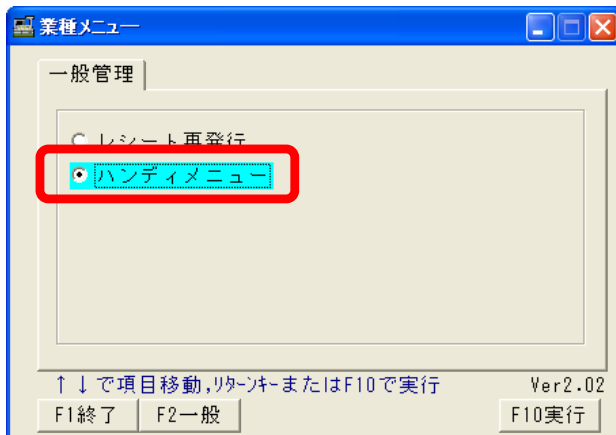
Bcpos Graphical Handbook

在庫棚卸

BCPOS GRAPHICAL HANDBOOK

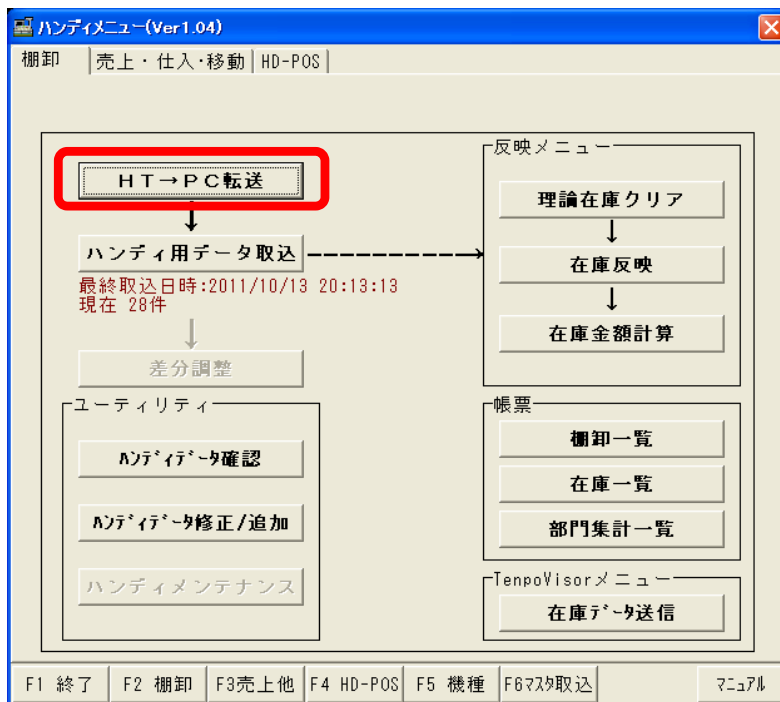
棚卸<データ転送作業>

▼PCへのデータ転送作業は、ハンディターミナル側作業とPC側作業に分かれます。



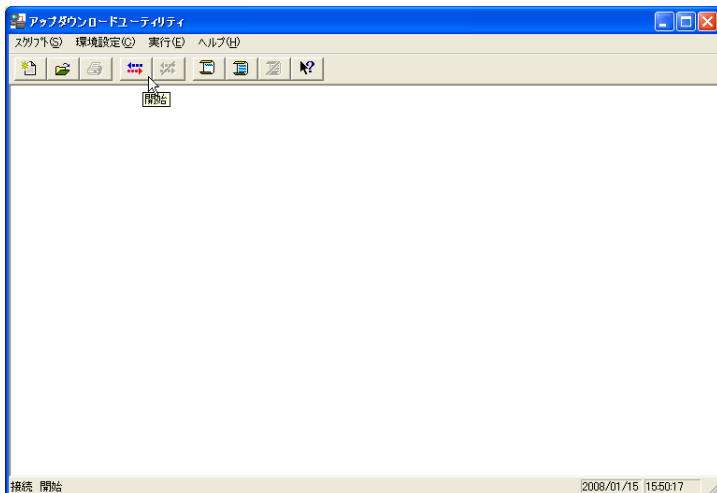
PC側作業

- ①ハンディターミナルの通信ユニット (置き台)をPCに接続して下さい。
- ②BCPOSの開始メニューから「F7業種別管理」を選択。
- ③業種メニューの中の「ハンディメニュー」にチェックを入れ「F10実行」を押す。



- ④「ハンディメニュー」が表示されたら、「HT→PC転送」を選択。

BCPOS GRAPHICAL HANDBOOK



⑤前準備で選んだ機種の一時的ユーティリティが開きます。

CASIOの場合は開始ボタンを押して下さい。



以上でPC側作業がひとまず完了します。

続いてハンディターミナル側の作業に移ります。

(この画面のままハンディターミナル側の作業に移して下さい。)

HT システム Ver 2.01

1:スキャン

2:送信

4:削除



送信業務(6) PCL

送信しますか?

する :ENT

しない:F1



送信業務(6) PCL

正常終了

確認:ENT

ハンディターミナル側作業

⑥電源を入れ「2：送信」を押す。

⑦ハンディターミナルを通信ユニット（置き台）にセットしてハンディターミナルの送信「ENT」を押す。

⑧送信が終了するとハンディからブザーが鳴り左図のような画面になるので「ENT」を押し、送信作業を終了させて下さい

※データは下記ディレクトリに保存されます
「Cドライブ>>BCPOS>>BCPOS>>data」

※送信が終了しましたらハンディターミナル内部のデータは自動的に削除されます。

BCPOS GRAPHICAL HANDBOOK

データ再送信 ※CASIO DT-930用

▼1度ハンディーターミナルからデータ送信すると同じ手順でデータを送信することはできなくなります。直前のデータを再送信したい場合は下記の方法で送信下さい。

Point! 前回送信後に次のスキャンを始めていた場合でも、「F2」を押すことで再送信画面になりますので、前回送信した時点のデータを再送信可能です。

HT システム Ver 2.02
1:スキャン
2:送信

4:削除



エラー確認
送信データ無し
確認：ENT



再送信 (2) PCL
送信しますか?
する : ENT
しない : F1

PC側作業

【在庫棚卸<データ転送作業>】と同じです。

ハンディーターミナル側作業

①ハンディーターミナルの電源ボタンを押して、電源を入れて下さい。

左画面で「2：送信」を選択して下さい

②”ピー”というエラー音が鳴り、左画面が表示されます。

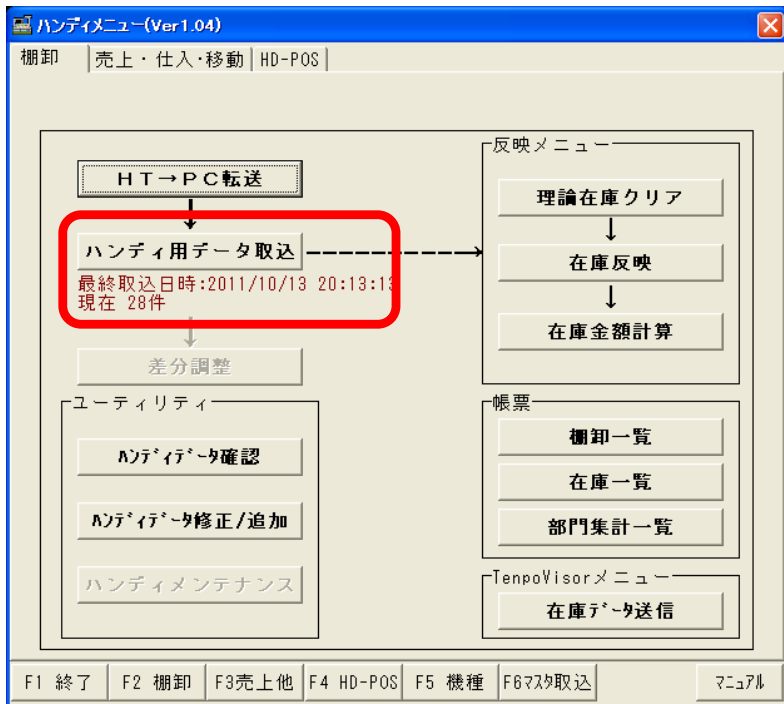
「F2」を押して下さい。

③再送信画面が表示されますので、「ENT」を押してください。

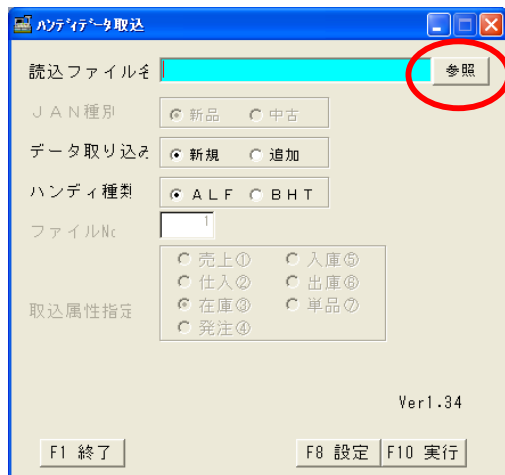
以上でデータ送信が開始されます。

BCPOS GRAPHICAL HANDBOOK

棚卸<データベースへの取り込み>



①「ハンディメニュー」より「ハンディ用データ取込」を選択。

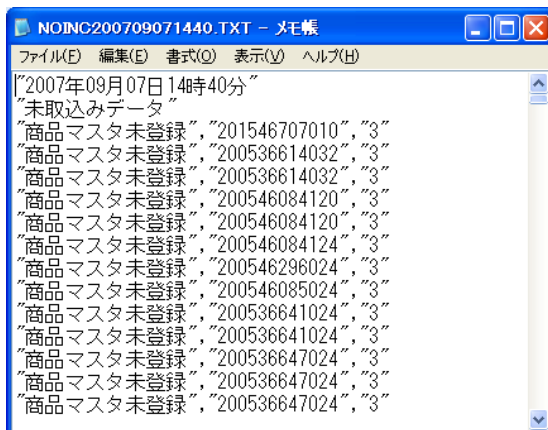
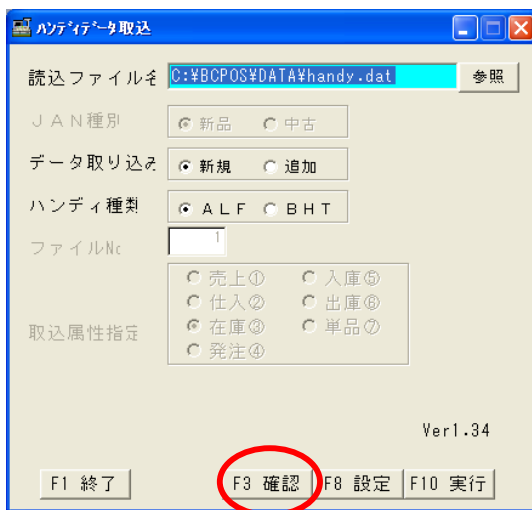
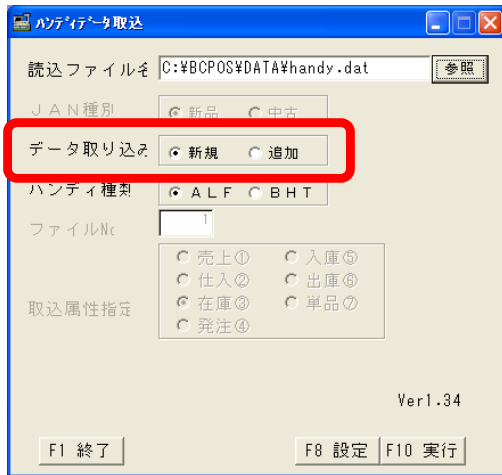


②「参照」をクリック。



③左の画面が表示されます。「handy.dat」をダブルクリックして下さい。
CASIO以外の機種は「zaiko.dat」

BCPOS GRAPHICAL HANDBOOK



⑥新規のデータ取り込みの場合は「データ取り込み」を「新規」として下さい。

一度データを取り込んであり、更にデータの追加をしたい場合には「データ取り込み」を「追加」とします。

(ここで「追加」とすべきところを「新規」として実行してしまうと、それまでに取り込んだデータは削除されてしまいます!)

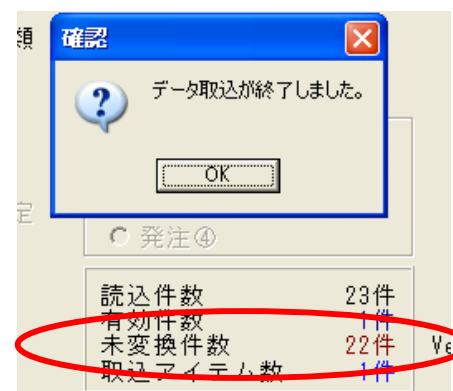
⑦「F10実行」を押す。

⑧取込作業が開始されます。

⑨取り込みが終了すると「データ取込が終了しました。」のメッセージが表示されるのでOKを押す。

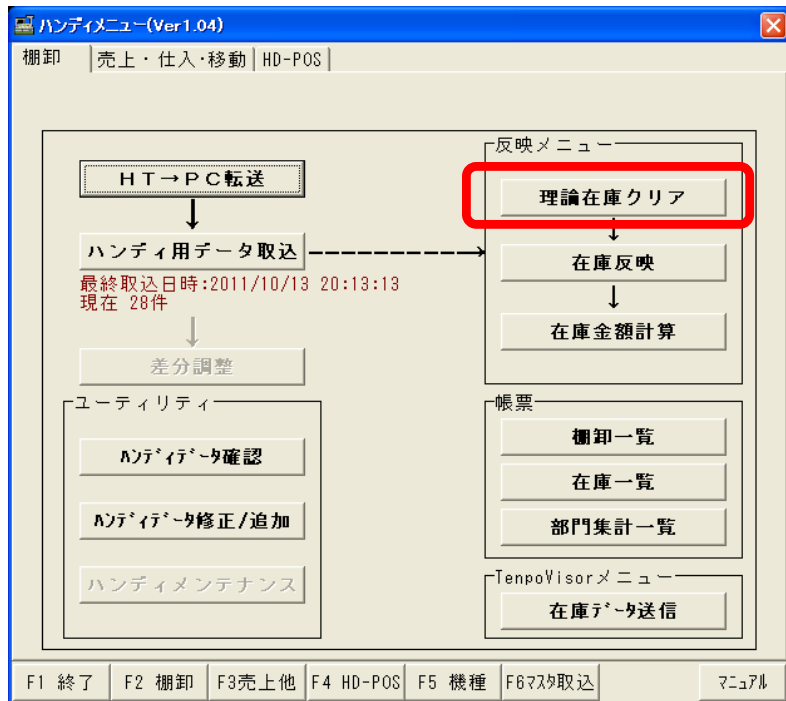
※取込が終了したときに未変換件数に件数が表示された場合、商品マスタにハンディで読み込んだコードが登録されていない場合があります。

「F3確認」ボタンを押すとメモ帳が開き取り込まれなかったコードの一覧が表示されます。



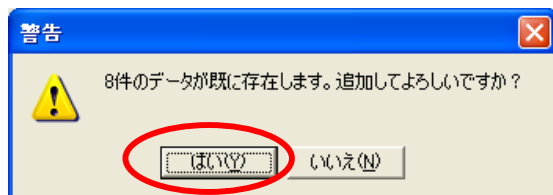
BCPOS GRAPHICAL HANDBOOK

棚卸<データベース修正作業>



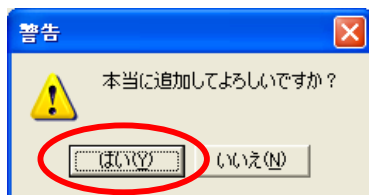
データベースへ取り込んだあとに入力忘れや数量変更がある場合でハンディターミナルを使用しない修正方法。

- ①ハンディメニューの「ハンディデータ修正/追加」を選択。



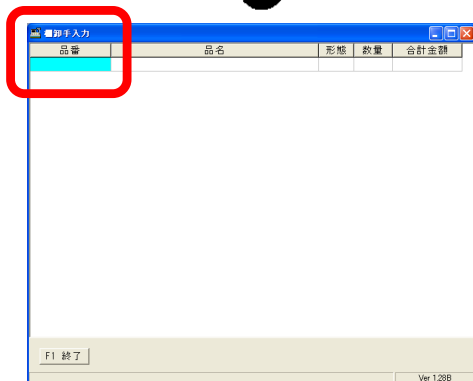
- ②左の画面が表示されます。これはハンディターミナルで先に取込みを行ったデータを訂正する確認の為に表示されます。

「はい」をクリック。



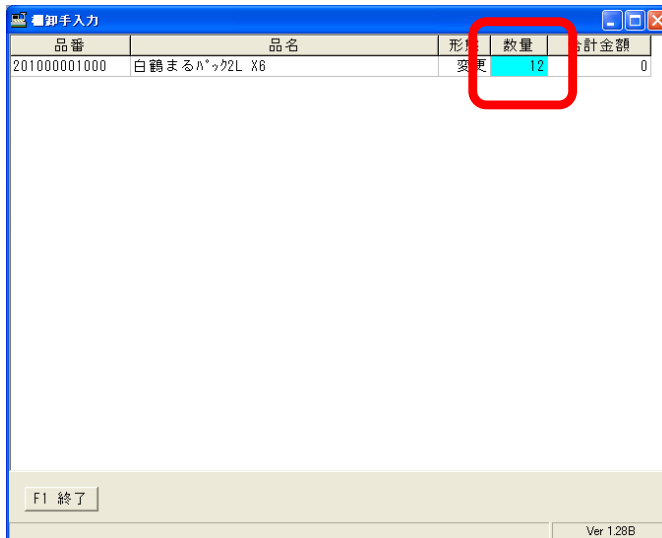
- ③もう一度確認をしてきます。

再び「はい」をクリック。



- ④品番の欄でコードをスキャンして下さい。

BCPOS GRAPHICAL HANDBOOK



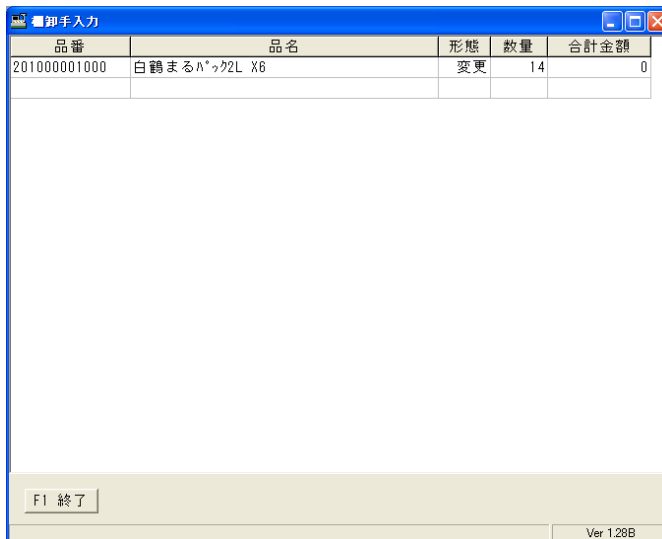
⑤数量の欄へカーソルが移ります。

正しい数量を入力して下さい。

(例:現在の数量が12だが、商品を2個取りもれていたため2個追加したい場合は、数量に14を入力します)

▼マイナス入力も可能です。

入力終了しましたら、Enterボタンを2回押して下さい。

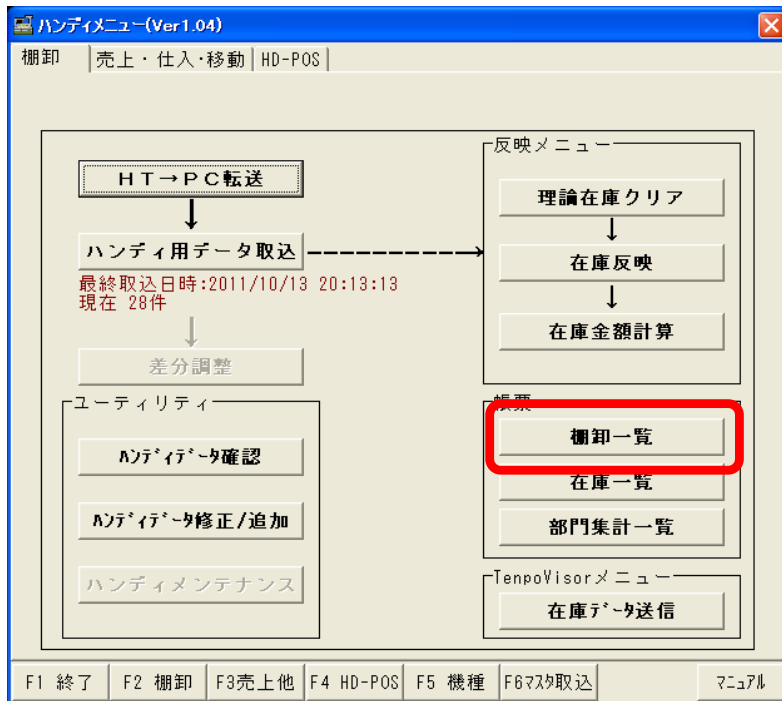


⑥行が改行されたらその商品の訂正作業が完了になります。

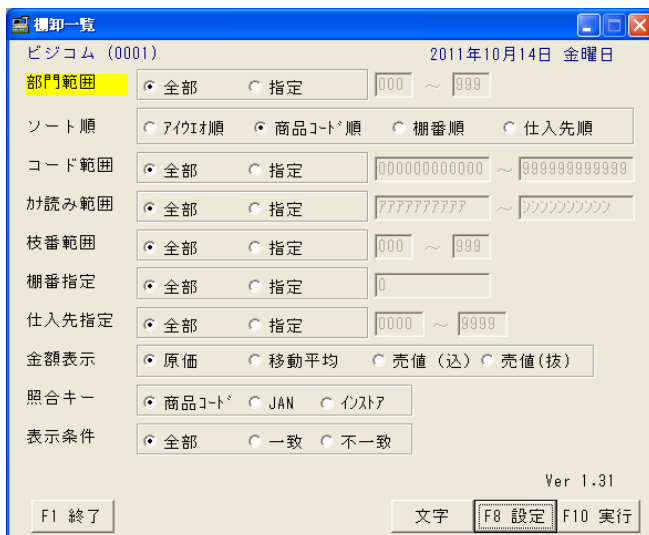
引き続き訂正したい場合は④~の手順を繰り返して下さい。

BCPOS GRAPHICAL HANDBOOK

棚卸<在庫差異の出力>

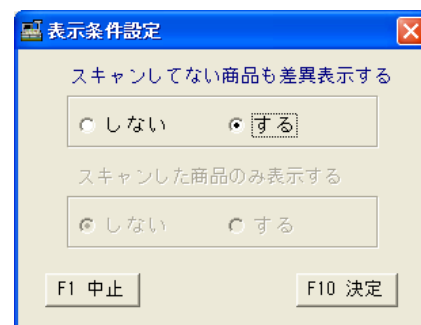


①ハンディメニューの「棚卸一覧」を選択。



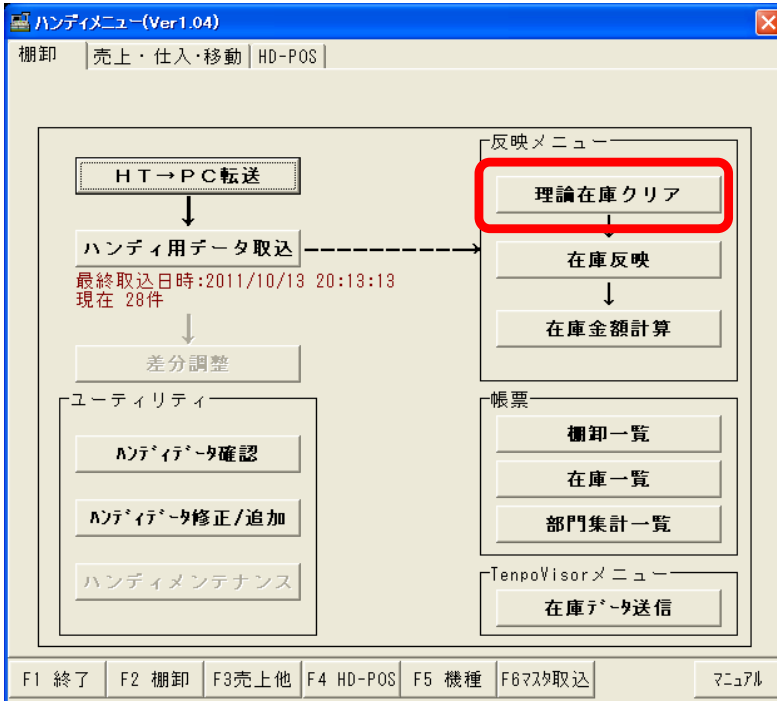
③表示したい条件などを選択。

④「F8設定」を選択すると表示条件が設定できます。

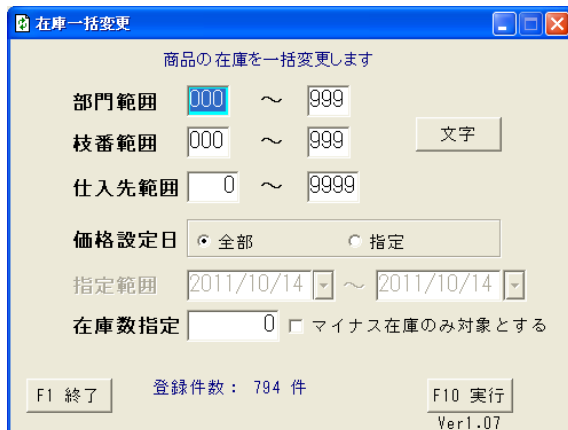


BCPOS GRAPHICAL HANDBOOK

棚卸<理論在庫を0にする>



①ハンディメニューの「理論在庫クリア」を選択。



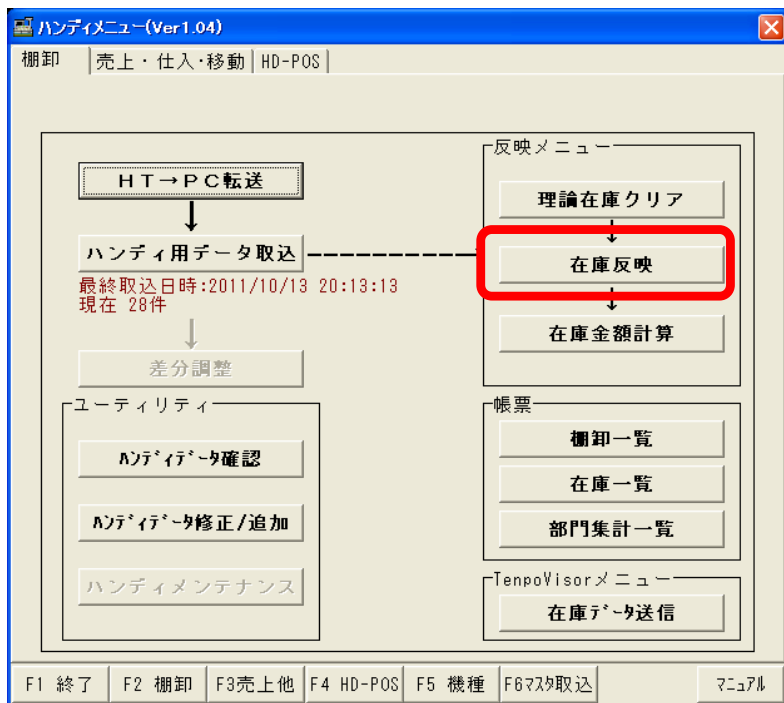
②そのまま「F10実行」を押す。



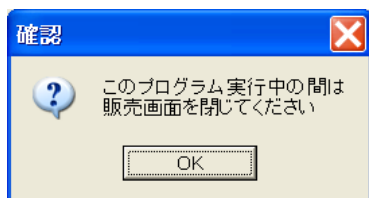
③左の画面が表示されたら終了です。

BCPOS GRAPHICAL HANDBOOK

棚卸<ハンディデータの反映>



①ハンディメニューの「在庫反映」を選択。



②レジ画面が開いている場合は、レジ画面を閉じてから、やり直して下さい。

レジ画面を閉じている場合には「OK」を押して下さい。

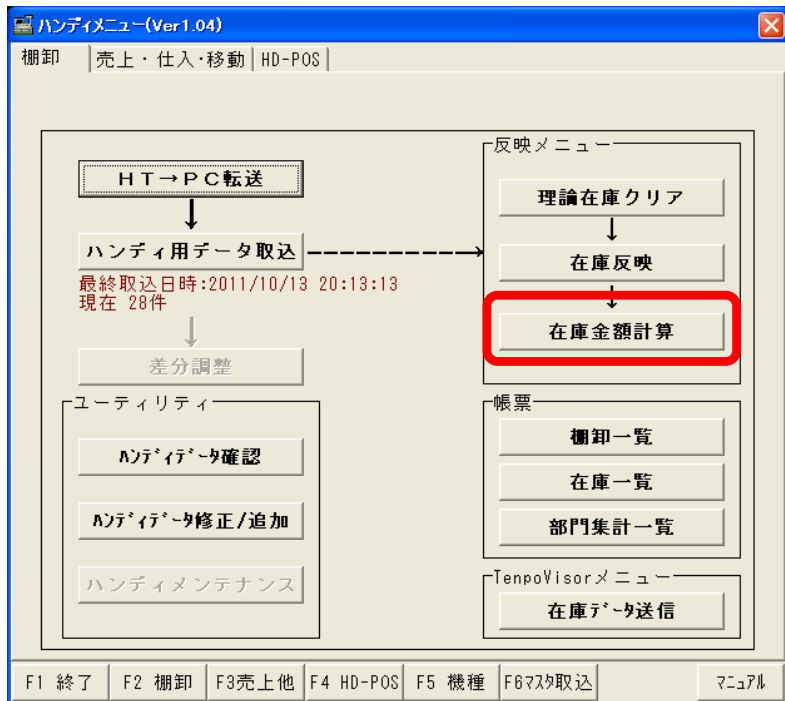


③取り込みファイルを「ハンディデータ」にチェックし、「F10実行」を押す。

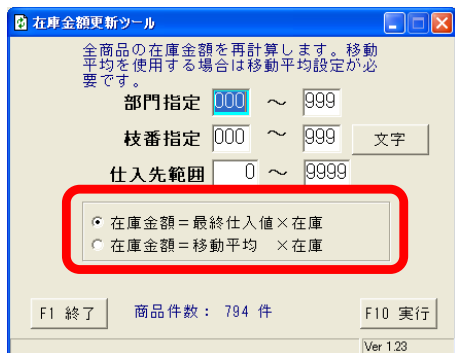
※ハンディターミナルで取り込んだ実棚データがBCPOSへ反映されます。

BCPOS GRAPHICAL HANDBOOK

棚卸<在庫金額の更新>



①ハンディメニューの「在庫金額計算」を選択。



②計算する在庫金額の式をチェック。
 上段：最終単価法
 下段：移動平均法
 お店にあった方法を選択して下さい。

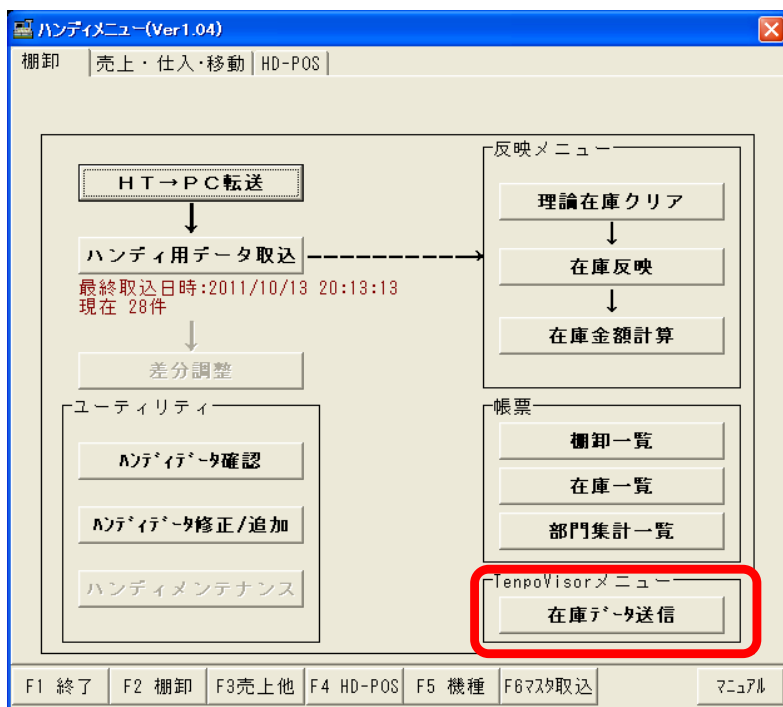
③「F10実行」を押す。

	最終単価法	移動平均法
在庫単価	商品マスタの仕入値	移動平均により計算した在庫単価
	仕入値の変動が無い場合に主に活用	仕入値の変動が有る場合に主に活用 適正な在庫単価による在庫金額の把握が可能

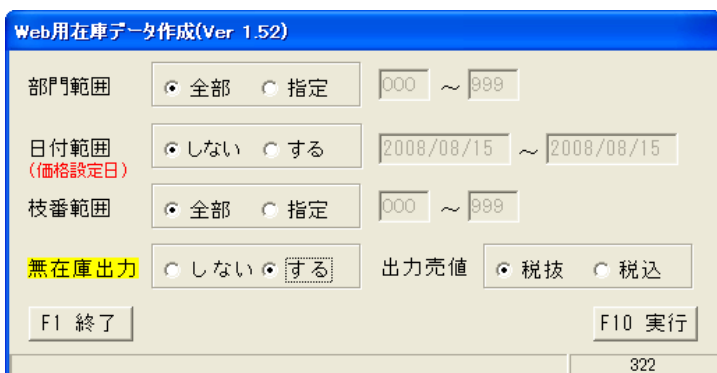
BCPOS GRAPHICAL HANDBOOK

棚卸<TenpoVisorへ反映>

※TenpoVisorをご契約いただいているお客様のみボタンが表示されます。



①ハンディメニューから「在庫データ送信」を選択。



②部門範囲「全部」
日付範囲「しない」
無在庫出力「する」
にチェックし、「F10実行」を選択。

※出力売値とはTenpoVisor在庫一覧の
売価選択時に「店舗売価」を選択する
と、今回出力したどちらかが表示され
ます。

以上でPOS上の在庫情報がTenpoVisor
に反映されます。

Bcpos Graphical Handbook

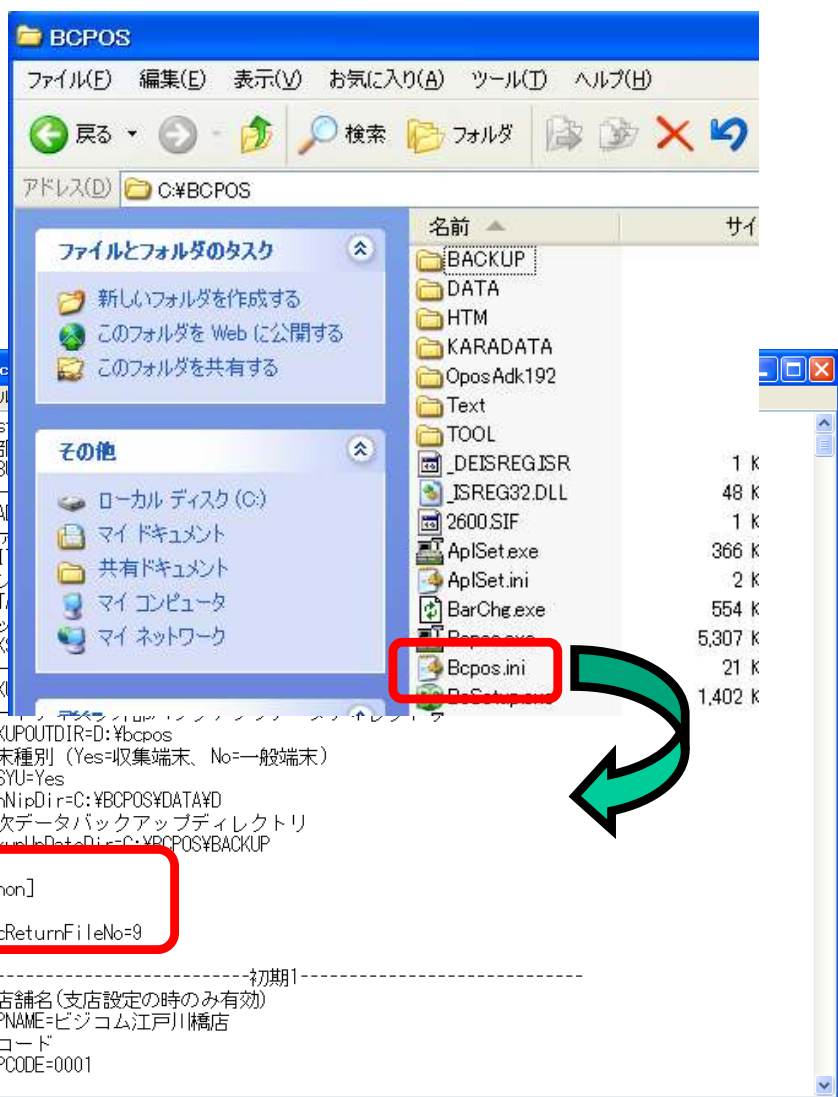
売上の注意点

BCPOS GRAPHICAL HANDBOOK

売上の注意点

※ CASIOハンディをご使用のお客様のみ以下の点をご注意下さい。
転送したハンディデータをそのまま取り込む場合、ハンディで入力する際にファイルNoが「1」になっていると販売返品扱いになってしまいます。その都度ファイルNoを「1」以外で入力するか、以下の設定を行うことにより返品扱いにはなりません。

売上業務(入力)	
ファイル No: 1	5 件
コード	■
数:	



①マイコンピュータ→Cドライブ
→BCPOSフォルダを開く。

②その中にある「Bcpos.ini」を開く。

③[Kihon]と書いてある下に
GincReturnFileNo=9
を追加する。

④右上の「×」ボタンを押し、「はい」
を選択。

以上で設定完了。ファイルNoが9の時、
返品扱いになります。

Bcpos Graphical Handbook

売上・仕入・移動

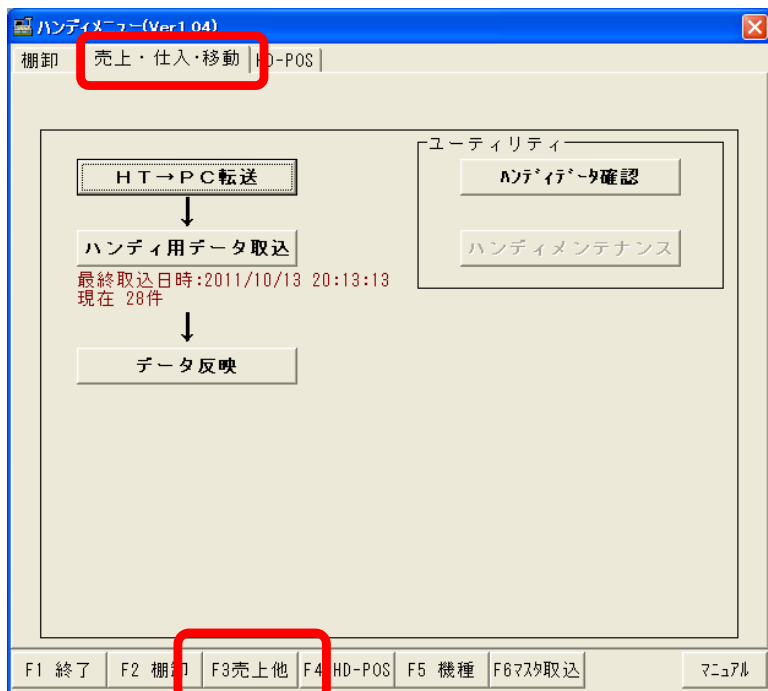
BCPOS GRAPHICAL HANDBOOK

売上・仕入・移動

スキャン業務メニュー

- 1: 売上
- 2: 仕入
- 3: 在庫
- 4: 発注

①ハンディターミナルで必ず行いたい処理の業務を選択して入力を行って下さい。



②ハンディメニューから「F3売上他」を選択するか、「売上・仕入・移動」タブをクリック。

③PC転送はP.12を参照して下さい。

※ハンディ用データ取込・ハンディデータ確認は在庫OPをご契約のお客様のみ使用可能ですが、転送したファイルを直接取り込んで問題ありません。売上の場合はP.27の注意点を参照して下さい。

ハンディ用データ取込を行うメリットはハンディ側で金額を入力しなくてもBCPOSの商品マスタから金額を参照すること、ハンディで読み取った商品が何かや数量・金額を確認してから反映できるというものです。

BCPOS GRAPHICAL HANDBOOK

売上・仕入・移動<データベースへの取り込み>

ハンディデータ取込

読込ファイル名 参照

JAN種別 新品 中古

データ取り込み 新規 追加

ハンディ種類 ALF BHT

ファイルNo

取込属性指定

売上① 入庫⑤
 仕入② 出庫⑥
 在庫③ 単品⑦
 発注④

Ver1.35

F1 終了 F8 設定 F10 実行

①ハンディメニューより「ハンディ用データ取込」を選択。

②画面が開いたら「F8設定」を押す。



詳細設定

設定を変更した場合はこのプログラムを再起動してください

売上時マスタ金額使用

しない する

仕入時マスタ金額使用

しない マスタ 移動平均

在庫・出庫時マスタ金額使用

しない マスタ 移動平均

F1 中止 F10 決定

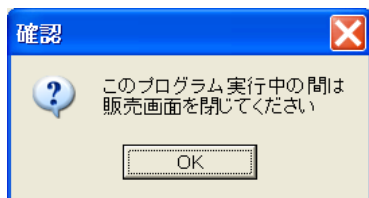
③マスタの金額を使用する場合は「する」にチェックして「F10決定」を押す。

※1度設定すれば変更しない限り有効

取り込み方法はP.14を参照して下さい。

BCPOS GRAPHICAL HANDBOOK

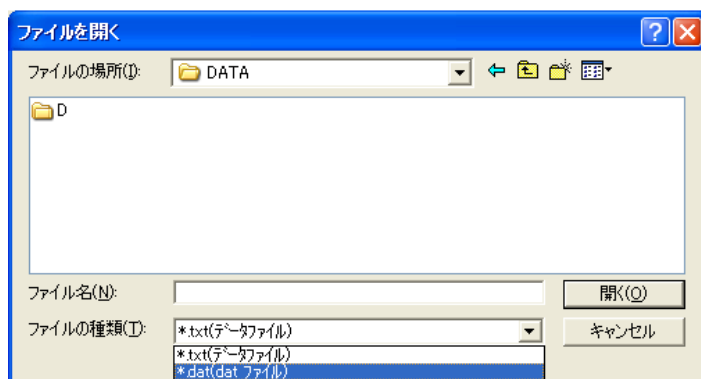
売上・仕入・移動<ハンディデータの反映>



①ハンディメニューより「データ反映」を選択。確認メッセージが表示されるのでレジ画面を閉じてある場合はOKを押す。

②ハンディから転送したファイルをそのまま取り込む場合は参照ボタンを、ハンディ用データ取込を行った場合は取り込みファイル指定を「ハンディデータ」にチェックする。

ハンディデータの場合は④へ

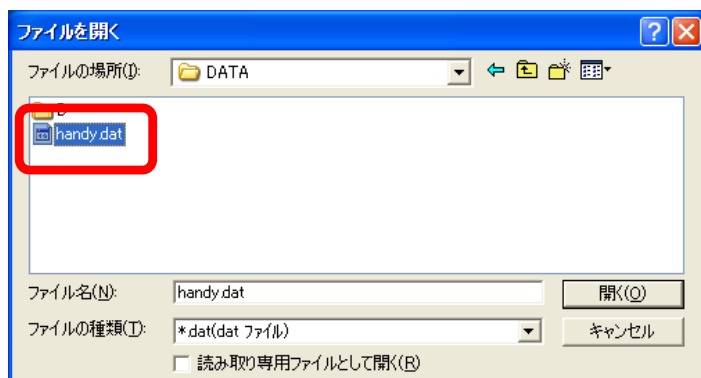


③参照を押すと左の画面が表示されます。CASIOハンディの場合はファイルの種類を「datファイル」に変更して「handy.dat」をダブルクリック。

※他の機種の場合は業務処理で選択したテキストになります。

例：売上の場合は「Uriage.txt」
仕入の場合は「Shiire.txt」

売上の場合はP.27の注意点を参照して下さい。



④「F10実行」を押す。

処理が反映されます。ジャーナル点検などで反映されているか確認して下さい。